

# 県央

男鹿支局  
☎ 0185-23-2303  
FAX 0185-23-2880

南秋田支局  
☎ 018-888-1840  
FAX 018-823-2080

本荘支局  
☎ 0184-24-3122  
FAX 0184-24-3124

## 弥生時代の米作りリテーム

### 研究者が調査報告

男鹿でシンポ

男鹿市文化財シンポジウム「秋田の米づくりはじまる」が8日、同市民文化会館で2日間の日程で始まった。同市と明治大学古代学研究所などの主催。市民ら約150人が参加し、同市の弥生時代の遺跡や当時の米作りについて理解を深めた。

シンポジウムは、明大の研

究者が一昨年、同市払戸の「横長根A遺跡」や秋田市の「地蔵田遺跡」などから発掘された土器を調査したことから、その報告を兼ねて企画された。初日は、調査に当たった高瀬克範准教授（現北海道大学大学院文学研究科）ら4氏が登壇した。

高瀬准教授は、土器片に残る「もみの跡」とされる穴にシリコンを埋めて型を取り、それを電子顕微鏡を使って鑑定する研究を担当。その結果、横長根A遺跡などから出土した土器の小さな穴は「もみの跡であることが確実」と述べた。

その上で「この研究から、

弥生時代の米作りについて約150人が理解を深めたシンポジウム



秋田の弥生時代の開始は2400〜2300年前とみなすことができる。また、当時の人々は、現八郎湖周辺など稲作しやすい土地に移住した。た「などとした。きょう9日は午前9時から中泊町博物館（青森県）の齋藤淳学芸員ら3氏が発表する。（森元季人）